

帝京学園短期大学通信 第43号

大学＆子育て支援研究所 情報

2017年10月～12月 秋 予定



~Thank You 50th Anniversary~
~Thank You 50th Anniversary~

本学が昭和42年に小淵沢の地に短期大学保育科を設立してから半世紀が経ち、今年で創立50周年を迎える事になりました。

設立当時の日本は経済成長期であり、幼児教育の充実、特に優秀な幼児教育指導者の養成が望まれており、この時の学校法人帝京学園初代理事長 沖永荘兵衛先生は、いち早くこれに注目し小淵沢町の要請を受け、時代が要求している愛情豊かで高い知性と感性を兼ね備えた幼児教育者の養成には、この地が最適地として、昭和42年に山梨帝京短期大学は設立されました。

続いて同3月には附属幼稚園も創立され、保育者養成を目的とする短期大学として認可されました。平成2年からは、時代の流れの中で男女共学とし「帝京学園短期大学」と校名改称し、各種教室の新設、教育課程の多様化を図ってきました。その後も質の高い保育者の養成のため、教育内容の一層の充実を目指し、幼児教育の現場のニーズと学生のニーズを考慮した特色ある科目を設定し、実学を通じた人材の養成を目的としています。

その結果、外部評価機関による第三者評価に関しては、平成21年度の第1回目、平成27年度の第2回目についても適格認定をされています。卒業生数は、平成28年度3月で2,965人となり、現在も多くの卒業生が保育士、幼稚園教諭として県内外はもとより、海外においても活躍しています。本学が50周年を迎え、今後も益々発展していくことを教職員、学生一同願っております。

創立50周年 同窓会・総会及びお祝いの会

同窓会からの
お知らせ

開催日 12月2日(土)

★詳細はホームページをご覧ください



帝京トピックス

自然体験活動指導者（NEAL）って何？

子供の頃の体験は人生の基盤であり、豊富な体験が、大人になってからのモラル、やる気などの「生きる力」を養成しています。近年、体力低下やいじめ・自殺、不登校・ひきこもりの増加など、青少年の抱える課題が問題となっていますが、これらは子供の頃の様々な体験の機会が不十分であることも要因の一つだと思われます。かつては、子供たちが様々な体験活動を行う機会が日常的にありましたが、現代では、体験活動の機会を意識的に提供することが必要になっています。そのためには、正しい知識と経験を有する指導者が必要です。

（国立青少年教育振興機構 HPより抜粋）

本学では、小淵沢の豊かな自然を活かした特徴ある教育実践として「自然体験活動指導者養成講座」を開講し、自然とふれあい、保育や幼児教育の実践に活かすことを目指す取り組みとして、カリキュラムに取り入れられています。

今年は、1年前期授業および9月7日・11・12日に講座開催、資格取得に向けて試験を実施しました。

自然体験 活動指導者 養成講座開催

校外研修旅行



9月15日（金）1年生校外研修が行われました。アンパンマンミュージアムや中華街などで食事を楽しみ、親睦を深めたり、後期に向け気合を入れたり…楽しいひとときになりました。

子どもを楽しませ、惹きつけるためのパフォーマンスを見て、学ぶことがあった。



みんな遠くに出掛ける機会もないので、貴重な時間でした。

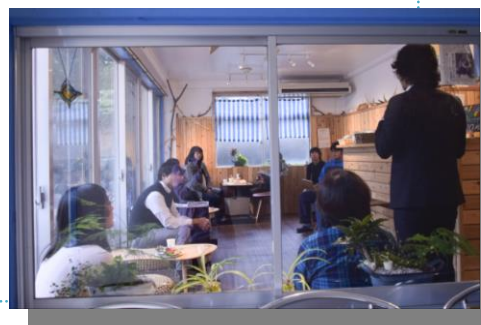
大学コンソーシアム

- 県民コミュニティー
- カレッジ 地域バー
- ス講座 2017

子どもが暮らしやすいまち

「一緒に考えよう！子どもが暮らしやすいまち」というテーマで、

9月23日（土）-10月21日（土）の期間で県民コミュニティーカレッジが開催されました。高校生から現場の保育者まで、幅広い方々にご参加いただき、参加者からは「子どもとのかかわり方など色々と知ることが出来て良かった。」「自分の知識や、自分自身のためにもなりました。」などの感想も頂き、最終回は学内のカフェスペース「ココウス」を会場に、学生も参加し「男性保育士の視点からこれからの保育士はどのようなことが要求されているのか！」みんなで語り合いました。



園長講演会&卒業生講演会

本学では社会で活躍されている先生方をお招きして毎年、講演会を開催しています。今年度は9月22日(金)には木の花保育園副園長 古屋先生にお越しいただき、「これから保育士を目指すみなさんへ」というテーマでご講演いただきました。

9月29日(金)には卒業生の光保育園保育士 屋富祖先生を招きました。現場で使える手あそびを教えて頂き、学生時代の実習の思い出や保育の現場からみた実習生の印象や、実習生の立場などをご講演頂きました。



保育者として大切なこと！

1位：常識力

2位：あいさつ

3位：コミュニケーション力

就職活動中の2年生からは職場に関する具体的な質問もあり、みんな真剣でした。

教えて頂いた手遊びを一緒に楽しむ学生



保育技術研究発表会のお知らせ

紅葉祭 (学園祭)

日時:平成29年11月17日(金)～18日(土)

場所:帝京学園短期大学(入場無料)

内容:学生主催イベント

保育技術研究発表 他

学生による模擬店をオープン予定

※詳しい日程は本学HPにて
ご確認ください。

○日時 平成29年11月10日(金)

○場所 双葉ふれあい文化館ホール

○内容:世界の童話をテーマにしたパフォーマンス

○上演時間:

第1部 開場10:30 開演11:00～

★おかげ様で第1部は満席となりました

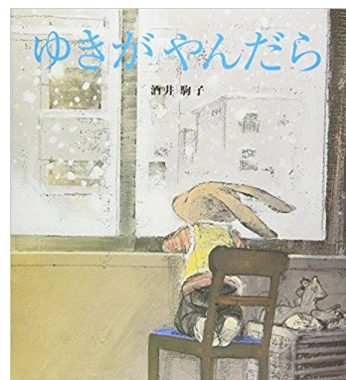
第2部 開場13:00 開演13:30～

～図書館～ 絵本紹介

「ゆきがやんだら」

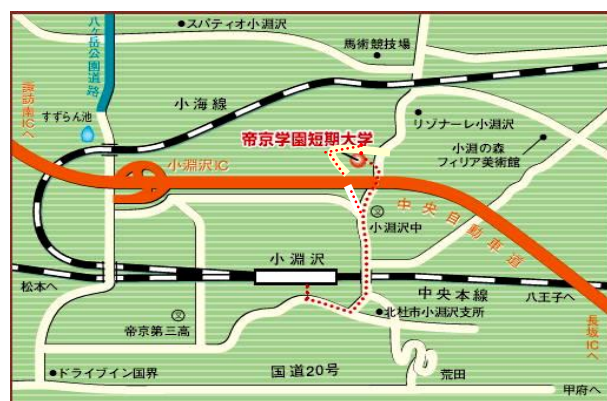
作:酒井駒子

夜中から雪が降り続いたので園はお休み、飛行機が飛ばないからパパは帰れず、家にはぼくとママの二人きり。風邪をひくから雪が止むまで外に出てはいけないとママは言います。でも、雪が止んだらもう寝る時間なのに散歩や雪遊びをさせてくれたのです。



帝京学園短期大学 子育て支援研究所 月別計画 10月～12月

子育て支援事業				ボランティア活動				公開授業				子育て講座			
		10月				11月				12月					
日	曜日	1年生	2年生	日	曜日	1年生	2年生	日	曜日	1年生	2年生	日	曜日	1年生	2年生
1	日			1	水			1	金						
2	月			2	木			2	土	50周年記念お祝いの会					
3	火			3	金			3	日	プレーパーク					
4	水			4	土			4	月	焚火で竹クッキー					
5	木			5	日			5	火						
6	金			6	月			6	水						
7	土			7	火	双葉ふれあい文化館ホールで開催		7	木						
8	日			8	水			8	金						
9	月			9	木			9	土						
10	火			10	金	保育技術研究発表会		10	日						
11	水			11	土			11	月						
12	木			12	日			12	火						
13	金			13	月			13	水						
14	土			14	火			14	木						
15	日			15	水			15	金	食育ボランティア					
16	月			16	木			16	土						
17	火	みんなで語ろう！～こどもにやさしい街づくり～		17	金			17	日	櫛形北保育所に訪問します					
18	水			18	土	学園祭「紅葉祭」		18	月						
19	木			19	日	プレーパーク		19	火						
20	金			20	月			20	水						
21	土	コミュニティカレッジ プレーパーク		21	火			21	木						
22	日			22	水			22	金						
23	月			23	木			23	土						
24	火	焚火でグツグツ煮込みカレー		24	金	食育ボランティア		24	日						
25	水			25	土			25	月						
26	木			26	日	市川南幼稚園に訪問します		26	火						
27	金			27	月			27	水						
28	土	小淵沢地区文化祭にて学生が手作りした児童文化財を展示します！		28	火			28	木						
29	日			29	水			29	金						
30	月			30	木			30	土						
31	火							31	日						



編集後記

今年は秋を通り越して、冬の寒さが到来。体調など崩していませんか？秋は公開講座、紅葉祭、保育技術発表と様々なイベントが開催されますので、皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先： 帝京学園短期大学 子育て支援研究所
 TEL：0551-36-2249 / FAX：0551-36-4314
 担当： 吉田 百加利 (kosadate@teikyo-gjc.ac.jp)
 第43号 編集担当委員： 藤巻 真由美 川村 めぐみ